

ドラケンスバーグ少年合唱団

虹の国・南アフリカより、希望のハーモニーがやってくる!



DRAKENSBERG
BOYS CHOIR
50
YEARS
1967-2017



スタンディング・オベーションの
感動を巻き起こしたあのドラケンスバーグ少年合唱団が
15年ぶり4度目の来日公演!
生命の躍動にあふれた歌声が熱い夏を運んでくる!



指揮：バーナード・クルーガー／ドラケンスバーグ少年合唱団 (35名)
【主な予定曲目】ガムブーツ・ダンス、ショショローザ、クウェラ、セシヴマ・シギヤ 他

公演日程(2017年)

7月19日(水) 7:00p.m. 宮崎市民文化ホール

入場料金：A席¥5,800 B席¥5,300 C席¥4,800
(会員料金：A席¥4,800 B席¥4,300 C席¥3,800) (税込)

7月20日(木) 7:00p.m. 鹿児島市民文化ホール 第1ホール

入場料金：A席¥5,800 B席¥5,300 (会員料金：A席¥4,800 B席¥4,300) (税込)

お問い合わせ MIN-ON 宮崎 ☎0985(27)8941 [宮崎公演]
MIN-ON 鹿児島 ☎099(226)2433 [鹿児島公演]

【主催】MIN-ON 【共催】Sunshine FM (宮崎公演)

【後援】駐日南アフリカ共和国大使館、南アフリカ観光局、全日本合唱連盟

チケットのお求めは
チケットぴあ(セブン-イレブン) ☎0570(02)9999
[Pコード:321-084(宮崎) 321-085(鹿児島)]

ローソンチケット(ローソン)
☎0570(084)008 [Lコード:82521]

イープラス <http://eplus.jp> (ファミリーマート)
【宮崎】西村楽器 micc 本店 ☎0985(24)4141
宮崎山形屋 ☎0985(31)3202
宮崎市民文化ホール ☎0985(52)7722

【鹿児島】十字屋 CROSS ☎099(239)9928
山形屋 ☎099(227)6820
鹿児島市民文化ホール ☎099(257)8111

Min-ON

7日モ動画配信中!





15年ぶりのレインボーハーモニー

小山晃(音楽評論)

“レインボースマイル!レインボーハーモニー!”の「ドラケンスバーグ少年合唱団」が久しぶりに4度目の日本ツアーを行うと聞いて大変楽しみになった。前回の来日が2002年だったから、15年ぶりになる。

1997年の初来日とき、南アフリカという国にこれほどレベルの高い少年合唱団、それも国際的にも高い評価を得ている合唱団が存在しているとは、と驚かされた記憶がある。少年だけで結成されている合唱団は世界的に多くはない。ウィーンの象徴といえるウィーン少年合唱団やオペラにもしばしば出演するテルツ少年合唱団。ジャズナンバーも自在にこなすアメリカ少年合唱団ぐらいではないだろうか。

「ドラケンスバーグ少年合唱団」もそれらの少年合唱団と肩を並べて劣らない。声部も大変豊かである。というのも、少年たちだからソプラノ、アルトはふつうだが、14、15歳になって声変りをした少年たちは、テノール、バスのパートを歌う。つまり大人の混声合唱と同じで、4声部で歌われる。だからハーモニーが大変豊麗だし色調も多彩だから、たしかにレインボーハーモニーなのである。バッハやモーツァルトなどの宗教曲をレパートリーにしているのはウィーンやテルツの少年合唱団と変りないのだが、ドラケンスバーグの少年たちは、やはり南アフリカならではのヴァイタリティに満ちた民族色がある。少年たちが生来そなえているリズム感、野性的な音楽、声のマスに色彩感などは、ヨーロッパ、アメリカの少年合唱団にまさるといえるだろう。民俗的なナンバーを歌っても、ヴァイタリティは溢れていても少しも野卑にはならず合唱技術は勝れ、アンサンブルの乱れもない。ドラケンスバーグ少年合唱学校で全員が寄宿生活をおくり、日々学業とともに音楽性や合唱技術を琢磨しているからであろう。

前回2002年の日本ツアーから15年が過ぎたから少年合唱団のメンバーは何代か変わっていると考えられるが、音楽性やアンサンブルは一層も二層も磨きあげられ、宗教曲などでは統一感のある敬虔な祈念が、民俗的な歌たちでは根っから持っている躍動感やヴァイタリティが、自ずと発揮されるように思える。

以前私は、少年たちの合唱を、“アフリカの空と大地と風と血が熱い脈打ち歌っている”と書いたことがあるのだが、それは今度の来日公演でも変わらないだろう。それでいて洗練されたセンスのよさ。それは南アフリカの「ドラケンスバーグ少年合唱団」ならではの魅力でもある。

South Africa

DRAKENSBERG BOYS CHOIR



ドラケンスバーグ少年合唱団

ドラケンスバーグ少年合唱団は、南アフリカのクワズール・ナタール州ドラケンスバーグ地方中心部に位置する全寮制の音楽学校、ドラケンスバーグ少年合唱学校(1967年創立)に在籍する生徒たちで構成されている。同校には南アフリカ全土で行われたオーディションから選出された10歳から15歳の生徒たち約100名が在籍している。彼らは、雄大な自然の中で日々、一般教養や音楽を学びながら、寄宿生活を続けている。さらに公演活動も積極的で、毎週水曜日に校内で行われる定期コンサートをはじめ、年間平均40ほどのコンサートを行っている。

また、同合唱団は海外経験も豊富で、これまでにイスラエル、アメリカ、カナダ、日本、イギリス、オーストリア、ハンガリー、スイス、ギリシャ、トルコ、フィンランド、ノルウェー、スウェーデン、イタリア、ドイツ、

オランダ、ポルトガル、スペイン、フランス、台湾、ポーランド、ケニア、ジンバブエ、エジプト、そしてボツワナなどでコンサートを行い、輝かしい功績を残している。1992年、ポーランドで開催された「世界少年合唱団フェスティバル」では、ウィーン少年合唱団やアメリカ少年合唱団らと競い合い、初参加ながら見事「最優秀」の栄誉に輝いた。1997年、民音の招聘で初の日本公演を開催。以後2001年、2002年とこれまでに3度の日本ツアーを実現している。

2011年5月に行われたアメリカツアーでは、「ドラケンスバーグは必ず観客を感嘆させる。合唱団の少年たちは、みな大胆だ」(『ザ・クラシカル・ヴォイス』誌より)との賞賛が寄せられている。

2017年、ドラケンスバーグ少年合唱学校創立50周年を迎える。

Profile